

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和2年5月末現在
男 16,241人
女 16,054人
総人口 32,295人
世帯数 13,373世帯

◆茨城町民憲章

- ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.95 シオヤアブ
(ムシヒキアブ科)

学名 Promachus yesonicus Bigot

写真・文 小菅 次男

▼シオヤアブとは

シオヤアブは漢字では「塩屋虻」と書き、ムシヒキアブの一種です。成虫オスの腹端部に白い毛の塊があり、塩をふいているように見えることがその名の由来です。

体長20〜30mmの大型のアブで、成虫は6〜8月に現れ、平地から山地まで広く分布する普通種です。日本全土の他韓国にも分布しています。

▼見事なハンター

ムシヒキアブ科の昆虫は口が針のように硬く尖っており、それで獲物を突き刺し、毒液を注入して殺します。

見晴らしの良い木の枝や葉、石の上などに止まって、近くを獲物が通

りかかるのを待っています。大きな複眼で獲物の姿を見つけると、飛び上がって獲物の背後から襲

い掛かります。屈強な6本の脚で獲物を抱きかかえ、口器を突き刺し、一瞬にして獲物を殺し、足場の良い葉っぱなどに止まって、ゆっくりと獲物の体液を吸うのです。

自分より大きなトンボやハチなどを襲うこともあり、一見無敵と思えるスズメバチでも、捕食の対象になることもしばしばです。

▼芝生を守る益虫

産卵は樹木の1mほどの高さの葉の裏に、カマキリの卵のうに似た白い泡状のものを産み付けます。その中に多くの卵が

入っています。

ふ化した幼虫は下に落ちて土に潜り、コガネムシの幼虫などを餌に育ちます。幼虫は3cmほどの大きさで、ウジ虫型の真っ白な体をしています。

6月になると芝生のあちこちからシオヤアブが蛹から羽化して出て来ます。羽化した直後は30分ほどその場でじっとしています。飛び立った後には芝の間にぬけ殻が残っているのを見る事が出来ます。

実は、恐ろしいに見えるシオヤアブも、幼虫が芝生の害虫コガネムシを退治してくれる頼もしい益虫だったので。

ちびっ子アート いばらき中央認定こども園



「ヨットのたび」
くらや ゆいな (5歳)



「はなびをみにいきたいな」
いいだ ゆづき (6歳)